

教員プロフィール

柳 孝一(ヤナギ コウイチ)



職位

教授

専門分野

ベンチャー企業経営論、流通・サービス産業論、経営戦略論

講義科目

アントレプレヌールシップ I
ベンチャー企業の創出
ベンチャー企業論

経歴

1964年	野村総合研究所0期生として入所
1973年	スタンフォード研究所派遣
1985年	経営コンサルティング部長
1989年	多摩大学経営情報学部教授
1998年	早稲田大学アジア太平洋研究科教授
2004年	学術博士(早稲田大学)

対外活動

日本ベンチャー学会副会長
中小企業基盤整備機構 創業・ベンチャーフォーラム審査委員長等

研究業績一覧

日本語

https://www.wnp7.waseda.jp/app/ip/ipi0211.html?lang_kbn=0&kensaku_no=1207

英語

https://www.wnp7.waseda.jp/app/ip/ipi0211.html?lang_kbn=1&kensaku_no=1207

研究室 URL

<http://www.f.waseda.jp/yanagiko/>

主要著書一覧

『ベンチャー企業論』(共著)(財)放送大学教育振興会、『ベンチャー企業の経営と支援』(共著)日本経済新聞社、『起業成功のための事業計画策定の理論と実践』(共著)白桃書房、『起業力をつける』日本経済新聞社、『ベンチャーマネジメントの変革』(共編著)日本経済新聞社、『ベンチャー経営論』日本経済新聞社、『実践・中小企業の新規事業開発』(共著)中央経済社

研究テーマ

独立型ベンチャーについて、起業家論、ケースを集約したベンチャー企業経営論、成長段階別ベンチャーマネジメント変革論を研究する。既存企業が起こす企業革新型ベンチャーについては、企業全体の経営革新戦略との関連を研究する。

メッセージ

野村総合研究所が設立される前(社内ベンチャー)に入所し、中堅ベンチャー企業や流通・サービス産業へのコンサルティング、調査研究を行ってきた。“ベンチャー大学”としての多摩大学で、ベンチャー企業研究や研究所での実践活動をした。“学内ベンチャー”として大学院で、ベンチャー企業を輩出するのが夢。私は、野村総合研究所における経営コンサルタントとしての経験を生かして、ベンチャー企業の研究と育成をしたいと思っている。実践活動をベースにして理論を組立てるとというのが私の方法論である。

プロジェクト研究

ベンチャー企業の創出と経営の研究 [MBA]